

## は し が き

2次試験合格の秘訣は、問題の本質を理解することである。

難しそうな問題でも問われている内容は、基本的かつ本質的な知識である。ただ、受験生の皆様は、問題で与えられている資料の読み方・捉え方に戸惑っているだけである。

その戸惑いを克服し、合格答案の書き方をマスターするには、難しいテーマではなく、基本的なテーマの本質を理解することである。

本書は、2次試験の中心科目となる「証券分析とポートフォリオ」について、基本的かつ重要な項目の本質が理解できるように易しく説明してある。また、難しいテーマであっても、出題が予想されるものであれば、読めば分かるように易しく説明してある。

投資理論の本質はリスク分析である。それぞれの証券の種類に対応したリスクの源泉は何であるかを理解することが、その本質である。例えば、債券投資では金利変動リスクがその本質であり、株式投資ではその発行体の事業リスクや財務リスクがその本質である。リスク証券への投資であるため、投資家はリスク・プレミアムを要求する。そのリスク・プレミアムを構成する要因（ファクター）は何か、かつ、各論点の本質は何か、を常に念頭に置いて、学習することが「合格のコツ」である。

いかなる問題が出題されても「本質」さえ理解していれば、理論を一貫して合格答案を書くことができる。

本書は、「合格する」をコンセプトに、各テーマごとの本質が理解できること、かつ、論理の一貫性をもって合格答案が記述できることを念頭に書いたものである。

最後に、拙書が受験者の合格の一助になれば幸いです。

2010年1月

朝日奈 利頼